地域密着型サービス運営推進会議

令和6年度第4回報告書

日　時：　令和6年11月２7日（水）14時

施設形態：グループホーム

会　場：　たくひの里　ホール

参加者

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 利用者代表 | 0人 | 地域代表 | 1人 |
| 利用者家族 | １人 | 高齢者安心支援センター | 1人 |
| ボランティア代表 | 0人 | 市職員 | 1人 |
| 管理者 | 1人 | その他（職員） | 0人 |

１、ご利用者の様子

＜要介護度＞

|  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- |
| 要介護１ | 　要介護2 | 要介護３ | 　要介護４ | 　要介護5 |
| 　　４名 | 　　４名 | 　　４名 | 　　４名 | 　　2名 |

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　＊男性1名、女性17名　平均年齢9０.4歳

２、日常の様子

別紙（たくひ通信）写真資料参照

3、感染対策

　高齢者施設の新型コロナワクチン定期接種で利用者、職員の接種実施

4、研修報告

　　・職場会議

　　　1ユニット11月5日　個別ケアについて

5、外部評価について

外部評価・運営推進会議活用ツール

　　〇1３　同業者との交流を通じた交流

　　　　どのような情報交流？

　　　　感染対策や外部との交流についての話題

〇20　地域資源との協議

　　　外での活動は難しくなっているが？

　　　中での活動が主だが、家族の訪問もあり面会を主に実施

〇23　重度化や終末期に向けた方針の共有と支援

　　　　看護の配置は？

　　　以前は配置していたし週２日配薬にお願いしていたが、今は医療連携で大曲診療所

　　　にて対応。また、家族にもすぐ連絡。

〇24　急変や事故発生時の備え

　　　　訓練の具体的な行動は？

　　　　会議が中心になっているので実践的な訓練と夜間を想定した研修

〇25　災害対策

　　　　災害時の備えと災害後のケアは？

　　　　非常用電源設備は小規模施設なので配備していないが検討。火災については予防に力を入れている。避難経路については訓練を通じて徹底。また、心のケアには十分に配慮できるよう研修を積みたい。

〇26　一人ひとりの尊重とプライバシーの確保

　　　　権利擁護の具体的な研修は？

　　　　マニュアルを参考に３か月に一度研修。後見人やハラスメント防止を。

〇27　日々のその人らしい暮らし

　　対応は？

　　　　施設の中での生活が少しでも豊かにと話をしながら対応

　Q28食事を楽しむことのできる支援

　　　　各々の意見を聞くは大変では？

　　　　要望のあった時に都度対応。職員も工夫して。

Q29　栄養摂取や水分確保の支援

　　　　現状は

　　　　以前は自所で栄養士の下で食事を提供していたが、ノロウイルス等影響で外部配食を実施して栄養摂取。水分確保は各自の表を基に提供している。

　Q30　口腔内の清潔保持

　　　　対応は？

　　　　口腔ケア加算はしてないが、委託歯科医と提携して口腔ケアに努めている。

　　　　費用のかかるときは、家族と相談して対応。